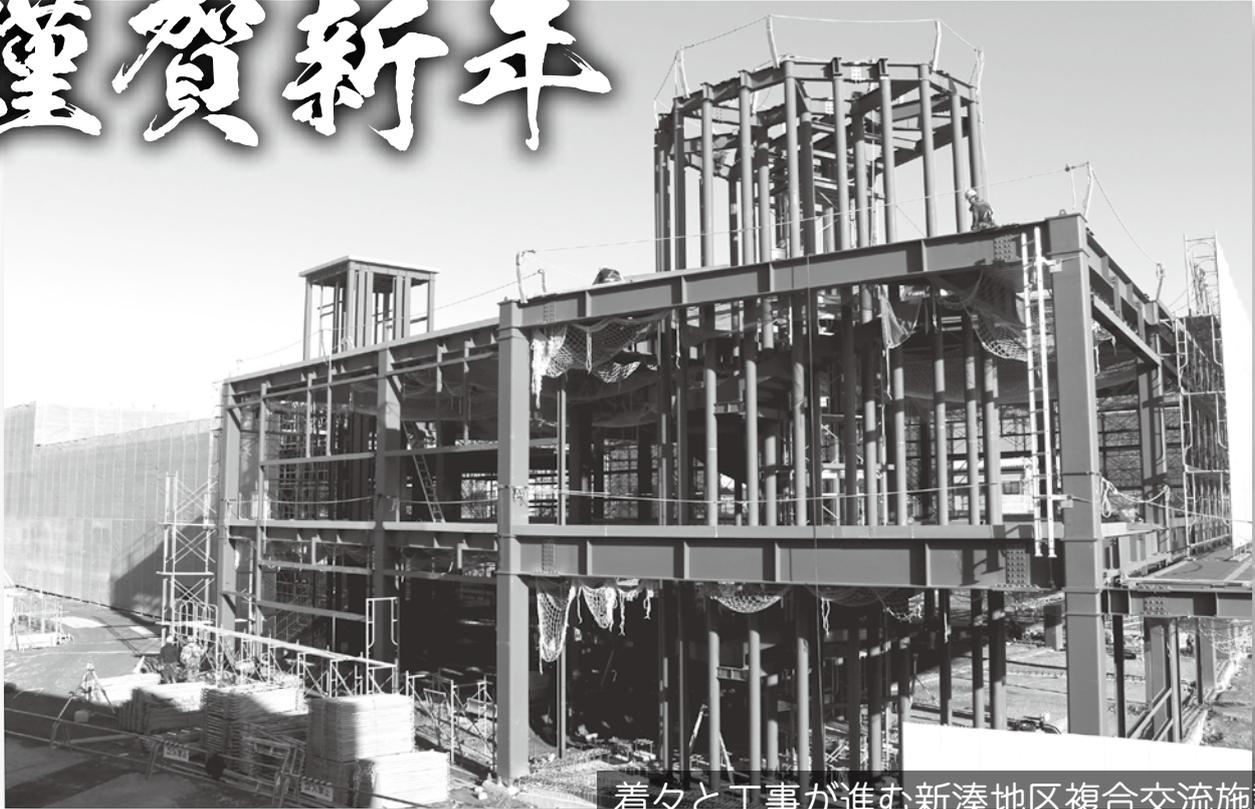


謹賀新年



着々と工事が進む新湊地区複合交流施設
(旧新湊庁舎跡地)

Contents

2-5p

年頭所感

射水商工会議所	会頭	牧田 和樹
日本商工会議所	会頭	三村 明夫
射水商工会議所青年部	会長	南 貴浩
射水商工会議所女性会 年男	会長	笹谷 幸子

今後の動き

6-7p

先月の事業Pick up

- 経営革新塾
- 共済加入バスツアー
- 青年部だより
- 射水市きらりカンパニー顕彰

インフォメーション

- 金融関係/
 - 主な公的融資制度の利率
 - 日本政策金融公庫定例相談会
- 高岡法人会からのお知らせ
- 簿記検定試験受験者募集のお知らせ
- ハローワーク高岡新庁舎移転のお知らせ

8p

会員事業所紹介コーナー

本年もよろしく

お願い致します

年頭所感

日本商工会議所
会 頭

三村 明夫



明けましておめでとうございます。

2020年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

私は、昨年11月の臨時会員総会において、各地商工会議所の皆様のご推挙を得て日本商工会議所会頭に再任され、日商會頭として3期目の新年を迎えることとなりました。各地の皆様におかれましても新体制の下、清々しく新年をお迎えになられたことと存じます。

さて、去年は国内外ともに実に多くの動きがありました。

わが国では30年ぶりの御代替わりを経て「令和」時代の幕が開き、大変な盛り上がりを見せたラグビーワールドカップ、5年ぶりの消費税率引き上げ等、重要な出来事が相次ぎました。一方で、台風等の自然災害による被害も広範囲かつ甚大なものとなり、いまだ影響の残る被災地の皆様には、改めて心からお見舞いを申し上げたいと思います。

世界では、長期化する米中対立、不安定な中東情勢、ブレグジット問題、香港問題、日韓関係の悪化等、数々の混乱が生じ、その出口を模索し続けた1年でありました。

わが国の経済情勢に目を転じれば、個人消費にはいまだ力強さを欠くものの、米中摩擦等の影響もこれまでのところ限定的であり、民間投資は引き続き底堅く、日本経済は潜在成長率並みの1%程度の緩やかな拡大を続けています。本年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、東京および全国各地の魅力とともに、東日本大震災等から復興した日本の姿を、全世界にアピールできる絶好の機会であり、ぜひともこのビッグイベントによる効果を全国津々浦々に波及させ、日本全体が元気になれる1年になることを切に願っております。

一方、わが国経済は多くの課題も抱えております。人口減少や高齢化等の日本社会の構造変化を背景に、年々深刻化する人手不足、経営者の高齢化等による廃業の増加、地方の疲弊等が、日本経済のさらなる成長の足かせになっております。これら日本の抱える構造的課題は、立場の弱い中小企業の経営課題として最も早く顕在化してきており、大企業との利益率格差は年々拡大し、また賃金も毎年上昇する中で、労働分配率は大企業の40%台に対し、中小企業では70%台に達しています。従って、生産性の向上や取引価格の適正化等を通じた付加価値の向上なくして、中小企業はこれからの時代を生き抜くことはできません。

こうした危機感の下、私は昨年11月、会頭再任時の所信において「中小企業の強化を通じて日本の成長する力を育てる」「地域の活性化」を活動の二本柱とする今期の取り組みを表明いたしました。

中小企業はわが国経済の基盤であります。日本全体の雇用の約7割、付加価値の約5割を生み出している中小企

業の強化なくして、わが国の持続的な経済成長はあり得ません。所信では、①ひっ迫する人手不足とデジタル社会の到来にあって、いまだ「発火点」に達していない中小企業への「IT導入」と「デジタル技術の実装化」を急ぎ、生産性向上と付加価値向上を同時に実現すること、②来る「大企業承継時代」を変革と創造の好機と捉え、「事業承継の加速化」で価値ある事業と技術を次世代へ承継し、「起業・創業の活性化」でビジネス全体の新陳代謝を促すこと、③取引価格の適正化とともに、中小企業の生産性向上を大企業が積極的に支援する「大企業と中小企業の新しい共存共栄関係の構築」により、サプライチェーン全体をより強固なものにしていくこと、をわが国経済全体の発展・強化のための最重要の取り組みとして掲げています。

また、「地域の活性化」では、各地域がその魅力を活かし、他地域とも連携して所得向上に取り組まねばなりません。地域横断での広域連携を軸とした「観光振興」と「農工商連携」をさらに推し進め、地域の独自資源を最大限に活用して、インバウンドも含めた域外需要を取り込んでいく必要があります。また、観光振興や地方創生の取り組みを支え、これを加速化するストック効果の高い社会資本整備や、近年頻発する大規模自然災害に耐え得る国土強靱化についても、引き続き政府に対して積極的な働き掛けを行って参ります。

これらの目標を実現させる上で、われわれ商工会議所は本年も「現場主義」と「双方向主義」をさらに徹底し、現場の声を、各種の規制・制度改革、持続可能な全世代型社会保障制度の構築、中小企業対策等を実現する政策提言に活かして参りたいと思います。商工会議所の強みは、全国515商工会議所、124万会員のネットワークを通じて、具体的・個別的な課題をはっきりと認識していることです。その強みを活かし、それぞれの地域で必要とされ、選ばれる組織であり続けるためには、地域の多様な主体と連携協働を図りつつ、商工会議所自身も、時代の要請に合った進化と変革を遂げていかねばなりません。

折しも、商工会議所の創始者である渋沢栄一翁が、2021年のNHK大河ドラマの主人公や、新1万円札の顔となることが決定しました。「企業は利益を上げなければならないと同時に、公益についても考えなければならない。両者は高い次元で両立する」という渋沢翁の理念は、商工会議所の活動理念そのものであり、現代においてこそ広める価値があるものと考えます。この機に渋沢翁の理念を改めて共有し、大企業と中小企業、都市と地方が共に輝き、日本経済の持続的成長をさらに後押しできるよう、本年も皆様と共に全力を尽くして取り組む所存であります。

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。旧年中は青年部の運営に際しまして、皆様方に格別のご支援ご協力を賜りましたことに心より厚く御礼を申し上げます。

さて、青年部では令和元年度スローガンに『No Limit～挑戦こそが成長～』を掲げ、限界をつくらず、常に前向きに挑戦し続けることで個々人や事業所が成長できるよう、会員一同活動しております。昨年は自然災害の影響により予定していた海鮮祭りへの出店、姉妹青年部との交流事業を中止せざるを得なくなりました。その結果、例年よりも少ない事業にはなりまし

射水商工会議所青年部
会長

南 貴浩



たが、現状や時代の流れを受け止め我々は青年部として今後どのような活動をするべきかを改めて考える年だと思っております。

当青年部としましては、今後控えております富山県連及び北陸信越ブロックの主管単会として時代に合わせた活動をし、会員の士気を高めていきたい所存でございます。残り数ヶ月の会長職ではございますが、常に挑戦し青年部を盛り上げ、射水市の地域経済、地域活性に貢献できるよう努めて参ります。

結びに、皆様方のご健康と益々のご多幸を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

新春を迎えて

新年明けましておめでとうございます。皆様には、お元気で新しい年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

平素は女性会の事業運営に対し、ご理解ご鞭撻を賜り心より御礼申し上げます。

さて、昨年4月の役員改選において会長職を再任いただき、新体制の2期目に入りました。現在会員数は80名を超え、どの事業にも参加者が増加しており、射水商工会議所女性会がパワーアップしていると感じております。

11月には、若手後継者等育成事業の視察研修を1泊2日で実施しました。約1年前から準備を行い、何度も役員会で協議を重ね、多くの方にご

射水商工会議所女性会
会長

笹谷 幸子



尽力いただき、当日を迎えたときの達成感を役員、会員と共有できたことを嬉しく存じます。当女性会の絆がより深まった視察研修会になりました。

新たな令和の時代を迎えた今、改めて私達は地域の女性リーダーとして、商工会議所女性会の果たすべき使命と役割を再認識し、会員同士の交流・親睦を深め、より一層女性が輝く平和で心豊かな社会の実現に向け諸事業を行いたいと存じます。

年頭にあたり、皆様のご商売の繁栄と、健康で幸せな一年でありますようにお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

年男

今年、年男を迎えられる本所議員の方々に「座右の銘」を掲げていただきました。本年が明るい未来の始まりの年となるよう祈念いたします。※並び順は生年月日にあわせております。ご了承ください。

狭き門より入れ

北山 剛



常に自分を律すほどの「座右の銘」は持ちあわせていませんが、何かに直面した折に景気付けに思い浮かべる言葉があります。高校時代に読んだアンドレ・ジイドの「狭き門」の扉に書かれていたのですが、それは一

狭き門より入れ。

滅びにいたる門は大きく、その路は広い。

(そして、そこから入る者は多し。)

命にいたる門は狭く、その道は細い。

(そして、それを見出すものは少なし。)

です。カッコ書きの部分は、この原稿依頼を受けたときに改めて確認した文で、日頃はこのカッコ書きの部分なしで思い起こしています。小説の内容は全く覚えていませんが、この言葉だけが頭の隅に残っていて、ややもすれば怠惰になりがちなときに気持ちを鼓舞させようと声に出したりもします。年を重ねると感情の老化が進むようですが、この言葉を思い起こしながら精神の衰えにも抵抗していけたらと考えています。

知恵は無限、改善は永遠!

川開 裕司



ものづくりの現場では、日々の業務に対する小さな疑問に対し、全員の知恵を集結、現状に対する改善の継続が企業の成長に繋がると考えています。

社会人として入社以来38年。製造業の一員として、直接・管理間接部門を問わず、この精神をモットーに切磋琢磨して参りました。

2020年の干支である子年は、新しい運氣サイクルの始まりです。今年還暦を迎えるにあたり、前向きな思想を高めるべく、入社以来、従事させていただいた歴史の中から、敬愛する社長が残された言葉を引用します。

～好きで選んだ道だから、弱音吐いたら自分が惨め
花を咲かそう心に明日の、色あせ失せぬ希望の花を
人生、喜怒哀楽! 降り止まぬ雨はない～
年男・年女の皆様、希望の大輪を咲かせましょう。

小さな社会 大きな家族

松井 秀昭



人生の戒めとする座右の銘ではありませんが、人事労務を管掌するようになって、心に留めている言葉です。

弊社の社員数は250名ほど。家族経営みたいに親密ではありませんが、一人ひとりの顔がわからないほど大きくありません。毎年のように福利厚生面を拡充し、2007年には定年を65歳に引き上げ、それ以降も働いてもらえるようにしています。健康で永く働きたいと望む人は多く、いずれ定年の延長や廃止も考えていかなければなりません。

一方、少子高齢化の進展とともに、家庭での負担や悩みを抱える社員は増えています。そうした社員と向き合うとき、この銘を念頭に置きながら、一緒に考えるようにしています。悩みはさまざまですが、本卦還りを期に、初心に帰ってあるべき姿を探していきたいと思えます。

えがお

越後 正



私の仕事はサービス業であり、営業職であるためお客様への印象が大切な仕事です。ただ、どう良い印象を与えるかより、どう人を好きになるかを心がけています。

日頃より笑顔で挨拶や会話をすることで自然に心が和み、人に興味を持てるように思えます。

32歳のとき、新湊JCに入会したときの座右の銘も「笑顔」で、還暦を迎える今は平仮名の「えがお」を座右の銘といたします。

時代の流れに左右される立場になりましたが、改めて「えがお」を心がけていきます。



会議所 主な今後の動き

1/16 (木)

新年経済懇談会

2/4 (火)

第14回
創造企業報告会

2/6 (木)

正副会頭会議

1/22 (水)

小規模事業者
経営改善資金審査会

2/5 (水)

伴走型小規模事業者支援推進事業
「グルメ&ダイニングスタイルショー」
(7日まで)

2/6 (木)

いみず塾
「大人のための論語」

1/26 (日)

生活関連部会「視察
研修会」(27日まで)

2/5 (水)

射水産学官金交流会

2/9 (日)

珠算検定試験

先月の事業Pick Up

11/20.27
12/4

経営スタイルを学ぶ「経営革新塾」を開催

企業を取り囲む環境変化などに対応した経営スタイルを学ぶ「経営革新塾」が当商工会議所主催で開催されました。

講師にあたったのは、(株)エイチ・エーエルの三上 康一氏(中小企業診断士)で、市内外の経営者や経営幹部、後継者ら19人が計3回の講座を通して、自社の経営の課題を見極め、経営の向上を図るための必要な知識や取り組みについて学びました。特に今回は、販売力を強化することに重点を置き、事業継続・発展に向けた販売戦略を計画的に全従業員で取り組む重要性を指摘されました。

今後とも当商工会議所として経営革新や経営分析等のセミナーを通して経営者や後継者の悩みを解決する支援に力を注いで参ります。



12/7

共済加入事業所優待事業バスツアー実施



共済加入事業所優待事業「近江八幡の食を楽しむバスツアー」を実施しました。本所が取り扱う各種共済制度にご加入いただいている事業所から20名が参加。近江牛すき焼きの昼食後、ボランティアガイドによる近江八幡街並み散策を行いました。街並み散策では「うだつの上がる街」の由来や、のれん分け、分家の違いの説明、よく耳にする大企業の祖が近江商人であることの説明等に聞き入っていました。ラ コリーナ近江八幡では買い物を楽しみ、参加者からは「すき焼きが美味しかった、街並み散策の説明が良かった」と満足度の高い声が聞かれました。

〈青年部だより〉

12/12

日本商工会議所青年部との意見交換会を開催

日本商工会議所青年部(田中 暢之会長、以下日本YEG)より執行部ほか15名が来所し、当青年部との意見交換会を開催いたしました。この事業は今年度日本YEGのネットワーク委員会が主催し開催しているもので、単会の希望により実施されています。意見交換では日本YEGの取り組みについて田中会長より説明を受けたのち、当青年部の取り組み及び課題について意見交換がなされました。終了後の懇親会の場においても熱い議論がなされ、終始有意義な意見交換会となりました。



12/14

会員家族クリスマスパーティーを開催



毎年恒例となっている会員家族クリスマスパーティーを開催し、会員とその家族約90名が参加し、盛大に開催されました。この事業は日頃お世話になっている会員家族に対するお礼の場として毎年開催されています。当日は豪華景品が当たる子供及び会員大抽選会の他、ステージアトラクションとしてピエロのパット君を迎えてのマジックショー、バルーンアートを披露してもらい多くの子供たちの笑顔を見ることができました。会員家族の皆様方においては、今後も青年部事業に対するご理解並びにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

12/18 射水市きらりカンパニー顕彰事業 受賞企業が決定

本所会議室において、射水市きらりカンパニー顕彰事業（射水市商工協議会主催）の審査委員会が開催されました。創業1年以上5年未満のルーキー部門に2社、創業5年以上の大賞部門に1社の応募がありました。厳選なる審査の結果、きらりルーキー賞にひばり行政書士事務所（代表：仙波 芳一氏）が、きらり大賞に（有）天然温泉海王（代表取締役：津幡 真一氏）が選ばれました。2月5日（水）に第一イン新湊で開催される、射水産学官金交流会において授賞式が行われます。



インフォメーション

金融関係

■ 主な公的融資制度の利率 （令和2年1月1日現在）

資金名	利率（年）	
日本政策金融公庫 （国民生活事業）	マル経融資	1.21%
	普通貸付	1.21～2.56%
富山県	小口事業資金	1.80%以内
射水市	中小企業振興資金	1.80%以内

■ 日本政策金融公庫定例相談会

【相談会場】射水商工会議所1階相談室

アドバイザー等	開催日時
高岡支店国民生活事業 ・小口の事業資金融資 ・創業支援・地域活性化支援 ・国の教育ローン、恩給・共済年金等を担保とする融資	随時 受付中
富山支店中小企業事業 ・中小企業への長期事業資金の融資 ・国の中小企業政策に基づいた支援	

◎ご利用の方は、事前に本所（TEL.84-5110）までご予約をお願いします。

公益社団法人 高岡法人会

公益社団法人 高岡法人会 新春講演会

- 日 時／令和2年1月22日（水） 15：00～16：30
- 場 所／ホテルニューオータニ高岡
- 演 題／「2020年 日本の政治経済の展望」
- 講 師／流通経済大学教授 龍崎 孝氏

入場無料

事前に必ず電話にて申し込みをお願いします

（申込・お問い合わせ先）公益社団法人 高岡法人会
TEL.23-8855 FAX.26-1216

第154回 日商簿記検定 受験者募集!

第154回簿記検定の受付を開始しています。

- 実施日／令和2年2月23日（日）
- 受験会場／射水商工会議所
- 申込受付期間／令和元年12月16日（月）～令和2年1月24日（金）

■実施級、受検料／

1級 7,850円、2級 4,720円、3級 2,850円

※10月より受験料が変更となりました！

■申込方法／

本所窓口にて申込用紙にご記入の上、お申込ください。
または本所ホームページから



〈お問い合わせ先〉射水商工会議所
TEL.84-5110 担当：宮垣

ハローワーク高岡 新庁舎移転のお知らせ

「ハローワーク高岡」は下記の通り、仮庁舎から新庁舎に移転します。また、エルパセオで業務しております「マザーズコーナー」も同時に移転し、新庁舎で業務を開始します。

- 業務開始日：令和2年2月10日（月）
- 移転先住所：〒933-0902 高岡市向野町3丁目43-4

（※電話・FAX番号の変更はありませんが、マザーズコーナーも同じ番号になります）

〈お問い合わせ先〉ハローワーク高岡
TEL.21-1515 FAX.26-0612

■ このコーナーでは、本所会員事業所の新しい取り組みを広くご紹介します。

Member's Information File. 10

メンタル・ボディケア ここから

釣 富美子さん

第10回目は一昨年7月に内川沿いにてお店をオープンされたメンタル・ボディケアここからの釣 富美子さんにお話を伺ってきました。

私の果たすべき役割(経営理念)は、
お客様自身の中にある答えを引き出し、
本来の自分に整えること

お店の特色・経営方針は？

店名の「ここから」は「ココロ」+「カラダ」をつなげたものです。「手のぬくもり」で緊張をほぐすボディケアと「自分と向き合い、自分の中にある答え(自己価値)を見つける」ミッションメンタリングで、表層の悩みだけでなく本質に切り込み、明るい未来を描けるようサポートします。

10数年前に購入した古民家をリノベーションし、2階に店舗を設けました。目的ごとに分かれた部屋が3つあります。1つ目は施術とカウンセリングを行う「掌」、2つ目はワークショップで自分を見つめる「彩雲」、3つ目は、今後の展開が楽しみなコンディショングルーム「とらのあな」です。



事業所名：ここから
代表者名：釣 富美子
所在地：射水市本町三丁目5-24
電話：0766-75-8585
創業年月：平成30年7月
事業内容：整体&メンタリング



射水商工会議所の活用方法は？

2年前の秋、開業の相談に射水商工会議所へ行ったところ、ちょうどタイミングよく「創業セミナー」を職員の方に勧められ受講を申込みし、4回受講させていただき、市の創業支援補助金を店舗の設備費に充てることができました。開業後は商工会議所の会報等から情報をキャッチし、新しいものを取り入れる姿勢が大事と感じ、キャッシュレスセミナーや「こんなお店、あんなお店知っとるけ～deスタンプラリー」にも参加。プレゼントのハンカチに割引券をつけたところ、新規集客にもつながり、多くの反響がありました。

これからも商工会議所を活用させていただきたいと感じています。



▲施術とカウンセリングを行う部屋「掌」

PRしたいことは？

私の人生を語りながら行うミッションメンタリング プレ講座を、今月1月25日(土)10:00~12:00に行います。体調を崩して会社を辞めるという辛い経験をした、自身の実体験を語ることで同じように苦しんでいる方の力になりたいと思っております。毎月2回開催しております。ご関心のある方は是非お気軽に参加してみてください。お待ちしております。

掲載企業を募集しています

どこにでも取材に行きます。お気軽にお問い合わせください。〈TEL.84-5110/担当 宮垣 まで〉